

**野洲市ファミリー・サポート
センター会報 <R2年6月発行>**

発行：野洲市ファミリー・
サポート・センター
<野洲市社会福祉協議会>
野洲市西河原 2400
(北部合同庁舎 2F)
電話 589-5960
FAX 589-5783
アドレス
izumi@yasu-syakyo.or.jp

～今後のサポートにつきまして皆さまにお願い～

コロナの感染拡大防止に向けて、今後も今まで
同様対策をしたうえでサポート活動を行いたいと思いま
す。ご理解いただきサポートをされる方も受ける子ども
さんも次の点にご協力よろしくお願いたします。

♡**体調管理** (検温・咳等)

♡年齢に応じた**マスク着用**

♡**手洗い、うがい**

まかせて会員さんの体調によりましてサポートが難しい場
合もあります。ご了解いただきますようお願いいたします。



さま

センター泉

🌸**脳が喜ぶ、心が笑うアート**

やってみませんか🌸

臨床美術ってなに？！

上手とか下手とか関係なく、楽しみながら
作品をつくることのできるアートの一つ。
プログラムに沿って創作活動を行うことで
脳が活性される！一緒にやってみよ～！

♡日時：令和2年 9月 25日 (金)

10:00～12:00

♡会場：コミュニティセンターきたの 大ホール

♡申し込み：9/18 日までに申し込みください。

♡参加費：ひとり100円

♡講師：臨床美術士 安村千秋さん

令和2年度 講習会・交流会について

🌸**まかせて会員懇談会**🌸

サポートについて、情報交換をしましょう。

日時：令和2年 7月 16日(木)10:00～11:30

場所：北部合同庁舎 2F 西河原 2400

(社協事務所があるところ)

内容：◇日頃のサポートについて

◇より良い活動をするためには

～会員さんの交流の場に～

🌸**令和2年度講習会・交流会の予定**🌸

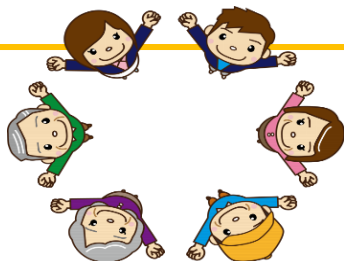
・救急救命講習

・発達障がいの理解について

・「親子 de クラフト」

などを予定しています。

詳細が決まりましたら「社協やす 9/15号」あるいは
「次回ファミサポ会報」に掲載いたします。



R2./2/7(金) ✨発達障がいの理解と手助け ✨

講師 びわこ学園 石井 裕紀子さん

=参加者

アンケートより=

- 障がいのあるなしに関わらず、個に合わせた接しかた、自己肯定感を大切にできるような 声掛けを考えてきたいと改めて思った。
- 家族が孤立せず受け入れられていると感じてもらえるよう支援できれば、と思います。
- 『自閉症は』発達していく障がいである。変わっていくことができる、というメッセージが伝わった。子どもおとなも障がいがある人も安心して暮らせる社会になってほしいです。
- 一番心に残ったのは、必要な対策ができていれば子どもは変わっていきます。発達しますと言われたことです。そのためにはまずは子どもを理解することに尽きるなと思います。日々しっかり子どもたちと向きあっていきたいと思いました。
- お話の流れが大変系統的でわかりやすかった。今後も、知的障がいのない通常学級で学ぶ発達障がいの子ども、また社会の中で発達障がいがある方の対応について聞きたいと思います。
- 客観的理解が深まった。それが障がい児個人への理解へとつながると思うが、わが子となるとなかなか難しいところがある。子どもに対する期待や理想が捨てきれないので、障がいのせいだとわかっていても、怒りが抑えきれず叱りつけてしまう。もう少し客観的になれば良いと思った。
- その子その子により対応は違っていてすべてのお子さんにあてはまるわけではないと思いますが、パニックを起こされたときはおおむねこんなことで対処できるといったことはないですか？



- 自閉症の特性について理解することができました。これから出会う子どもたちは、ひとりひとりみんな違うということを思い、環境を設定できるよう努力したいと思いました。



いつも託児ボランティアをありがとうございます

講習会や交流会の際、お母さんと一緒に来てくれた小さなお子さんを託児していただいているまかせて会員さんよりメッセージをいただきました。



託児は短い時間ですが、毎回預かったお子さんと一緒に楽しく過ごさせていただいています。聞きたい講座があるときは遠慮なく預けていただけると嬉しいです。

=まかせて会員 Nさんより=

「Aちゃん、バス見えたね」「ほら、つみき高くよ」「なにが出てくるかな？」など一緒に遊んでいるうちに仲良くなりました。
Bちゃん、途中でお母さんを思い出して泣けてきました。「もうすぐお母さん来るからね」と寄り添い歌を口ずさみながら待ちました。
CちゃんがDちゃんを見ています。一緒に遊びたいのかな。「はい、どうぞ～遊んでね」初めは、お母さんも子どもさんも“少し不安”な様子だった方も、講習会后、お迎えに来られると親子さんともに満面の笑顔での再会。子どもさんをぎゅ～っと抱っこするお母さん。親子の絆を感じる素敵な場面です。お母さんもお子さんも共に社会参加への一歩ですね。

=まかせて会員Sさんより=

「一緒に託児のボランティアを
しませんか！」

活動の内容は

- ♡ 講習会や交流会会場での未就園児の預かり
- ♡ 1日 2時間～2時間半くらい

今年度の講習会・交流会の予定が決まりましたらお知らせいたします。

■■ 活動報告書より ■■ <令和2年3月～令和2年4月>

日ごろのサポートの様子です。皆さんお子さんたちに会うのを楽しみにされています。



🌸Dくんの送迎サポート🌸

Dくんとは保育園の年長さんからのお出会で、今年でまる四年目となりました。

一年生の時は「家の鍵を開ける、手洗い、うがいをする」を済ませると一緒にトランプやテレビを見てお母さんの帰りを待っていました。そんなDくんも最近は野球に興味を持ち、今では阪神タイガースの大ファンで野球ゲームを対戦することもあります。野球のルールや選手のことよく知っていて私が教えてもらうことが多いですね(笑)。そしてお母さんが帰ってくると、Dくんは大きな声で「おかえり」と迎えています。



Sさんよりメッセージをいただきました。

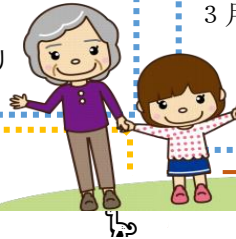
🌸Sくんの送迎サポート🌸

～こども園から習い事の教室まで送ってもらいます～

3月■日 部屋にお迎えに行くとブロックでバイクを作られている途中でした。

「(お迎えが)早すぎる～! もっと遅く来てー!」とかわいく反抗されました。(笑)

Iさんの3月の報告書より



🌸Tくんの送迎サポート🌸



～学童保育所から自宅まで送ってもらいます～

3月○日 星の話をしながら駐車場に行きました。

3月△日 オリオン座が見えるかな? 雲で見えないね～って話しました。

3月□日 今日は、オリオン座が見えました。どれがオリオン座かTくんに教えてもらいました。

Mさんの3月の報告書より

🌸Mくんの預かりサポート🌸

～今日、お母さんはお仕事になりました

Nさんと過ごします～

3月●日(祝)



Nの自宅に到着。手を洗い、自分で持ってきたラキューで恐竜を作るのに集中。1時間ほどして持ってきたおやつを食べる。

近くの公園に夫と散歩に出かける。その間に部屋の喚気をする。公園から戻ってしっかりと手を洗い、私の絵本の読み聞かせの練習に付き合ってくれました。

Nさんの3月の報告書より

🌸Aちゃんの預かりサポート🌸

～今日はおねえちゃんの卒園式です。わたしはMさんと

待っています～

3月▲日 9:00 ママと一緒にうちに来ました。

「げんこつ山のたぬきさん」や「ぞうさん」の歌に合わせて身体を動かしていました。紙が好きなようで封筒が気に入ったようです。持ってきたボーロを食べました。Aちゃんが私のお口に持ってきてくれて、一ついただきました。あくびをしていましたが、ひとり遊びを楽しんでいました。

Mさんの3月の報告書より

■■おねがい会員さんのつづやき■■

いざとなったら
まかせて会員さんをお願いできると、とても心強いです。

今後は、自分で子どもを送迎できない時も、ファミサポさんにお願ひできますので、送迎の不安がなくなりました



コロナの関係で今少し大変な中、このような時期にもサポートいただき、ありがとうございます。

私が病気になったらどうしよう...を1年ちょっとずっと抱え続けてきたので、頼れる人ができたというだけでとても安心することができました。

■ ■ アンケートにご協力をお願いします ■ ■

回答につきましては「はがき」を同封していますので、そちらにご記入の上投函いただきますよう、
よろしくお願いいたします。

<車を使ったサポートについて>

野洲市の送迎サポートでは、公共の交通手段も少なく、まかせて会員さんご自身の車両を使って送迎していただいていることがほとんどです。安全面に大変なご配慮をいただき中、ガソリン代のご負担もいただき、まかせて会員さんに頼らせていただいている部分が多いこと、承知しています。県内の他市町のファミサポセンターの事情も踏まえて、今後、サポートの報酬とは別にガソリン代のお支払いを会員間でしていただける方向で検討していきたいと考えています。

ぜひ皆さまのご意見を聞かせていただきますようよろしくお願いいたします。

【 1 】 サポート活動時におけるガソリン代について (あてはまる箇所に○をつけてください)

① 車を使った送迎サポートには報酬とは別途にガソリン代の支払いがあったほうが良い。

(はい どちらでも いいえ)

★「はい」の回答の場合

- ① ガソリン代の額については、実際の走行距離から算出し報酬額に加算 (1キロ当たり ○○円)
- ② 固定の金額を報酬に加算 (市内 ○○円 / 市外 ○○円)等
- ③ その他の方法 具体的に教えてください ()

★「いいえ」の回答の場合 ご意見をいただきたいです

()

② サポート場所(おねがい会員自宅や別の場所での預かり等)までの移動がある場合のガソリン代について
ガソリン代の支払いはあったほうが良い。 (はい どちらでも いいえ)

【 2 】 日頃のサポートでお困りのことがありましたらご記入ください。

近隣市町のファミサポではガソリン代の支払いが行われているセンターがほとんどになります。

♠ 回答は7月7日までをお願いします。

♠ メールでの回答もOKです。

izumi@yasu-syakyo.or.jp

♠ アンケートにつきましての問い合わせ

電話 589-5960

FAX 589-5783

